

針なしステープラー<ハリナックスプレス>

取扱説明書

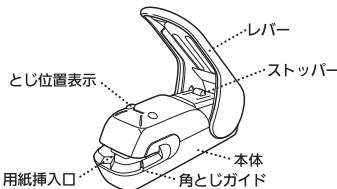
●本体品番

SLN-MPH105

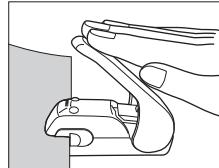
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

Harinacs

各部の名称



正しい使い方



△ 注意

●針を使用するステープラーと同等の保持力はありません。●用紙の種類(厚みや紙質など)によっては、とじ枚数が少なくなることや保持力が弱くなることがあります(感熱紙、複写伝票など)。●トナーが付着した箇所、用紙の種類(厚みや紙質など)や環境(湿度の乾燥)によっては、とじが弱かったり、とじ枚数が少なくなったり、とじられないことがあります。●用紙をとじる際に、跡がつきます。●刃先や可動部などのすき間に指や手を入れないでください。●お子様だけで使用させないでください。●使用後は、落下するおそれのある場所に置かないでください。●使用後は、お子様の手の届かないところに保管してください。●改造や分解をしないでください。●金属(ステープルやゼムクリップ)などを取り除いてから紙をとじてください。●規定枚数を超える用紙、フィルム、布、ビニールなどの用紙以外のもの、テープ・シールなどの粘着物のついたものをとじないでください。●部品の欠落やネジのゆるみなど、異常を発見したときは、直ちに使用を中止してお求めの販売店にご相談ください。

使用上のお願い

●用紙を奥まで差し込んで、レバーを最後までしっかりと押しこんでください。●本機を水平な場所に置いて使うか、しっかりと手にぎってご使用ください。●温気を避けてください。屋外での使用や水ぬれは故障やさび・変色の原因になります。●必ず不要な紙で試してからご使用ください。●コピー用紙<PPC用紙(64g/m²)>なら約5枚までとじることができます。

とじかた

本商品は、用紙の直線部も角部もとじることができます。

①レバーが完全にひらいていることを確認してから、しっかりとそろえた用紙を、「用紙挿入口」から奥に当たるまで差し込む。
※紙が奥まで差し込めないときは、レバーを押し下げている場合があります。レバーを上げてからもう一度紙を挿入してください。
※このとき、本体側面から見て、用紙が確実に最後まで差し込まれていることを確認してください。

●紙の挿入位置ガイドが付いています。

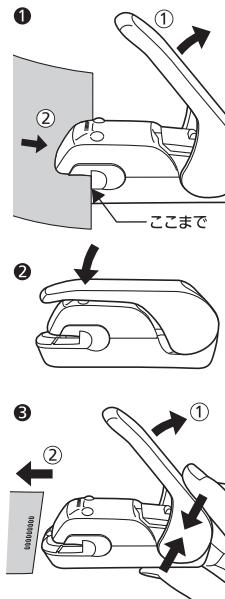


②レバーを、ゆっくりと本体に当たるまで押す。

③レバーを開き、用紙を引き抜く。

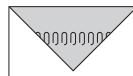
〈レバーが戻らない場合〉

※レバーが戻り切らない場合は、レバー後部を押さえ込んでください。本体内部の歯が開き用紙が抜けやすくなります。



ワンポイントアドバイス

薄い紙をとじた時など保持力の弱さが気になる場合は、2カ所とじるか、國のように紙の角をとじるのをおすすめします。



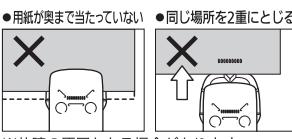
〈とじた紙のはずし方〉

本体後部やボルベル等のねじらかな部分でとじ部をこすります。とじ部が平らになったらそっと紙をはずしてください。
※はずした後、同じ箇所を二重にとじることはできません。



使用上のご注意

下記のようなとじ方をした場合、うまくとじられません。

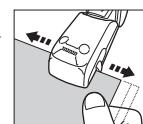


※故障の原因となる場合があります。

<用紙が抜けにくい場合>

用紙を引き抜く際には、紙質やレバーが戻り切っていないために、用紙が抜けにくい場合があります。無理に引き抜くと、とじ部が破損する場合があります。

無理に引き抜かず、レバー後部をしっかりと押さえてから、少し用紙を左右に動かして紙を離してください。それから紙を引き抜いてください。



品番	SLN-MPH105
外寸法(mm)	幅:34×奥行き:95×高さ:85
最大とじ可能枚数	コピー用紙<PPC用紙(64g/m ²)> 約5枚 ※用紙の種類によって、枚数が若干少なくなることがあります。 ※フィルムなど用紙以外のものや粘着剤のついたものにはご使用いただけません。

とじ部のサイズ		▼用紙の端 角とじ 直線とじ (mm)
材質	カバー:ABS、ストッパー:POM 本体:スチール	

コクヨ株式会社

お客様相談室 0120-201-594

<https://www.kokuyo.co.jp/>